

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社アッドルージュ			
所在地	東京都千代田区岩本町三丁目2番2号千代田岩本ビル6階			
業種	卸売業・小売業			
常用労働者数	9人			
事業内容	婦人服、紳士服、装身具、皮革製品の企画、製造及び販売			
ホームページ	https://plus.wowma.jp/user/25344851/plus/			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年9月1日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送付）			
③回収率	対象者（都内全従業員）9名のうち回収数9名 回収率 100%（回収数／対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について アンケート調査により介護を経験した従業員は全体の33%（3名）で、現在も介護を行っている者は経験した従業員の中の33%（1名）となっている。 ・今後の従業員の介護見込みについて 今後5年間のうちに「介護をする可能性がある」従業員は63%、「介護することはない」は38%という回答であった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護に関する社内制度の認知状況については、「制度があるかどうか知らない」が78%、「制度はない」が11%と、大半が認知できていない状況である。 ・介護と仕事の両立に関する不安について 今後介護の可能性がある従業員で「介護することに対して不安を感じている従業員」は84%であり、介護をしながら現在の職場で働き続けられることができるかという質問に対して、「続けられる」0%、「続けられない」33%、「どちらともいえない」67%という回答であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 望ましい働き方としては「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する。」56%、次に「介護が必要な時期は休業制度を利用して自分が介護をして、その後仕事に復帰する」33%という回答であった。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年9月20日			
②メンバー	総計3名（うち都内勤務の従業員2名） （メンバー内訳）役員、従業員2名			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	9月20日	14:00～14:30	活動内容及びスケジュールの確認	3名
	9月22日	14:00～14:30	調査結果概要説明、目標案の掲示	3名
	9月22日	14:30～15:00	目標について意見交換、目標確定	3名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年10月～ 定期的な個人面談を通じて、従業員の介護休業制度への利用ニーズを把握し、介護休業制度取得を図る。				
令和4年11月～ 社内の介護休業制度だけでなく公的介護保険制度も含めた介護支援体制について研修会を実施し、周知する。				